

第 132 回
関東連合産科婦人科学会
総会・学術集会

プログラム・抄録

平成 28 年 10 月 15 日（土）～16 日（日）

担 当 北里大学医学部産婦人科

会場 京王プラザホテル

〒160-8330 東京都新宿区西新宿 2-2-1

TEL 03-3344-0111

会長挨拶

第 132 回関東連合産科婦人科学会総会ならびに学術集会の開催にあたって

平成 28 年 10 月 15 日、16 日に私ども北里大学産婦人科で第 132 回関東連合産科婦人科学会総会ならびに学術集会を担当させていただくことになりました。今回は神奈川県を担当ではありますが、会場の都合で、東京新宿の京王プラザホテルで開催させていただきます。神奈川県会員の先生方にはご不便をおかけして大変申し訳ありません。なにとぞご了承ください。

今、わが国の医療制度は大きな変革の時を迎えています。今年度前半の日本専門医機構の専門医制度をめぐる混乱は、その一端ということになります。今年度は延期になりましたが、本学会の最大の役割が、高い能力を有する産婦人科専門医を養成するとともに会員に充実した研修環境を提供することであることは揺るぎのない事実と考えられます。

これからの関東連合産科婦人科学会は、若手産婦人科医のための発表の場を提供することはもちろんですが、これらの新たな制度を踏まえ、地域の会員に安定した研修の場を提供していく必要があります。第 132 回学術集会におきましても、その点を特に心掛けて企画を進めてまいりました。

10 月 15 日（土曜）には、産科急変シミュレーション講習会、母体保護法指定医師研修会、専攻医セミナー及び研修医向けの超音波ハンズオンセミナーを開催いたします。特に土曜午後の専攻医セミナーでは、これから専門領域をきめようとしている産婦人科専攻医の皆さんのために、各領域の第一線の先生方によるそれぞれの先端領域に関するセミナーを企画しました。是非、ご参加いただければと思います。

また 10 月 16 日（日曜）には、「Faculty Development/指導医講習会のあり方とプロフェッショナルリズムの評価」というテーマで指導医講習会を開催するとともに、（引き続き行われることになりました）日本専門医機構による産婦人科専門医更新申請に必要な専門医講習単位が取得可能な講習会を複数企画し、会員の先生方の便宜を図ることといたしました。

通常通り、土曜の午後には若手ポスターセッション（77 演題）を開催し、情報交換会で若手優秀演題の表彰を行います。日曜にはすべて口演で一般演題（63 題）のセッションを行い、優秀演題賞を選定し、総会時に表彰を行う予定としています。

若手、ベテランを問わず、すべての会員の先生方にとって有意義な学術集会にできるように準備を進めております。10 月 15 日、16 日には是非、京王プラザホテルにお集まりいただきますようお願い申し上げます。

第 132 回関東連合産科婦人科学会

会長 海野 信也

（北里大学医学部産婦人科学（産科学）単位 主任教授）

学会参加の方に

参加者へのご注意

※O&G IC カード及び e 医学会カード (UMIN カード) の両方をご持参ください。

●第 132 回関東連合産科婦人科学会の参加費の支払いは、O&G IC カードをご利用いただけます。



参加費の支払い用

●日本産科婦人科学会専門医研修出席証明 (従来の研修出席証明シールに相当)、また専門医機構単位の申請には、e 医学会カード (UMIN カード) をご使用いただけます。

※研修出席証明シールは配布いたしません。



専門医出席証明用

専門医機構単位の申請用

[e 医学会カード未受取・お忘れ等でお持ちでない方]

運転免許証等でご本人様確認の上、登録確認を行います。

- 学会参加受付 京王プラザホテル 4 階ロビー
平成 28 年 10 月 15 日 (土) 11:00~18:00
10 月 16 日 (日) 7:15~16:40

学会参加費 5,000 円

なお、初期臨床研修医・医学部学生は参加費を免除とし、抄録集を無料で差し上げます。
受付にて、医学部学生は身分証明書をご提示ください。

2. 参加受付

第132回関東連合産科婦人科学会の参加受付は、産婦人科関連学会で使用しております「O&G ICカード」がご利用いただけます。

① ICカードをお持ちの方

当日忘れずにICカードをお持ちください。

以下のとおり、学会ホームページ (<http://jsog-k.jp/132>) より参加費のオンライン事前決済も可能です。

② ICカードをお持ちでない方

学会ホームページ (<http://jsog-k.jp/132>) よりお申込みください。

※すでにICカードを作成された方は、申請は不要です。

※ICカードの登録は会員のみとなります。非会員は当日受付にお越しください。

■オンライン事前決済

9月1日(木)～10月13日(木)

※ICカード申請時のID・パスワードで、ICカードがお手元になくても、事前決済が可能です。

※参加費の事前決済方法は、クレジットカード、コンビニ決済、Pay-easy(ペイジー)から選択可能です。

※事前決済を利用された方は、当日忘れずにICカードをお持ちください。

3. 会場内では名札を必ず着用してください。

プログラムは会誌を各自ご持参ください。

会場内では、携帯電話、PHSの電源はOFFにするか、マナーモードに設定し、通話をご遠慮ください。

4. 本学会は専門医制度における生涯教育の一環と位置づけられています。

①日本産科婦人科学会専門医出席証明は、研修シール(10単位)の発行に代わり、「e医学会カード」により専門医出席証明を行いますので、会員の皆様は「e医学会カード」をご持参ください。

②日本産婦人科医会の研修参加証明書は、従来通りシールを発行いたしますので、受付にてお受け取りください。(記名帳受付)

5. 総会

日時：平成28年10月16日(日) 13:10～14:30

場所：京王プラザホテル5階 第1会場「コンコードB」

優秀演題表彰式を総会に引き続いて行います。

6. 理事会について

下記のとおり理事会を開催いたします。関係者各位のご出席をお願いいたします。

日時：平成28年10月15日(土) 10:00～12:00

場所：京王プラザホテル4階「花C」

7. 母体保護法指定医師研修会

下記のとおり、神奈川県医師会主催の母体保護法指定医師研修会を開催いたします。

日時：平成28年10月15日（土）14：20～18：00

場所：京王プラザホテル5階 第1・2会場「コンコードB・A」

詳細は次頁の記載及び学術集会ホームページをご確認ください。

8. 情報交換会

下記のとおり情報交換会を開催いたします。各施設の先生方は、多くの若手医師の先生方と一緒にご参加頂ければ幸いです。

日時：平成28年10月15日（土）18：10～19：40

場所：京王プラザホテル4階 第4・5会場「花B・C」

※情報交換会は無料です。

9. 日本産科婦人科学会指導医講習会（モーニングセミナー）、ランチョンセミナーの弁当について

チケット制ではございません。直接会場へお越しください。

※弁当は先着順となります。個数に限りがありますので行き渡らない場合はご容赦願います。

10. 託児所について

会期中に学会参加者を対象として、託児所を開設いたします。ご利用は事前申込制です。

（定員となり次第、締切とさせていただきます。）

申込締切：平成28年10月7日（金）

詳細は学術集会ホームページをご確認ください。

11. 撮影・録音について

講演会場内での撮影・録音は、学会側が認めた場合以外、禁止となります。

ご協力いただきますようお願いいたします。

12. お問い合わせ先

北里大学医学部産婦人科

幹事：金井 雄二，新井 正秀，岩瀬 春子

〒252-0375 神奈川県相模原市南区北里1-15-1

TEL：042-778-8414（医局直通）

一般社団法人関東連合産科婦人科学会事務局

〒102-0083 東京都千代田区麹町4-7 麹町パークサイドビル402

TEL：03-3288-0993 FAX：03-5275-1192

E-mail：kantorengo@jsog-k.jp

平成 28 年 10 月 15 日（土）開催の 母体保護法指定医師研修会の受講について

下記のとおり、神奈川県医師会主催の母体保護法指定医師研修会を開催いたします。

日時：平成 28 年 10 月 15 日（土）14：20～18：00

場所：京王プラザホテル 5 階 第 1・2 会場「コンコード B・A」

1. 本研修会の受講証明書は、平成 30 年の母体保護法指定医師の更新の際、有効となる予定です。今回は事前登録を行いません。多数の方の受講が予測されます。時間的余裕を持ってご出席をお願いします。会場の定員は 600 名の予定です。
2. 当日は、関東連合産科婦人科学会学術集会の参加費 5,000 円が必要となります。研修会場受付で関東連合の参加章をご提示ください。母体保護法指定医師研修会の受講料は徴収しません。
3. 母体保護法指定医師研修会の出席受付は 14 時 20 分までにお済ませください。e 医学会カードを使用いたします。受講証明書の送付は 11 月以降となる予定です。詳細につきましては学術集会ホームページをご参照ください。
4. 本研修会は、各 1 時間の「医療安全 母体急変時の初期対応」「誕生をめぐる医療倫理」「母体保護法の趣旨と適切な運用について」の 3 つの講演で構成されます。このうち前 2 講演の受講は、それぞれ日本専門医機構の認定講習「必修・医療安全」, 「必修・医療倫理」として単位認定される予定です。日本専門医機構認定講習としての受講確認のため、母体保護法指定医師研修会の受付とは別に、e 医学会カードによる認証を会場入場時及び最初の講演終了時に行いますのでご協力をお願い申し上げます。

演者の方へ

■ PC 発表に際してのお願い

1. 発表方法に関しまして

- (1) 発表形式は PC 発表です。
スライドやビデオは使用できませんので、ご注意ください。
- (2) 会場へは、1. USB メモリ、2. CD-R、3. パソコン本体、以上 1~3 いずれかの形で発表データをお持ち込みください。
- (3) 講演開始 30 分前に PC 受付にて発表データの試写と受付を済ませてください。
PC 持ち込みの方も、30 分前に PC 受付へお越しください。
- (4) PowerPoint の「発表者ツール」機能は使用できません。
- (5) PC 受付のパソコンは台数が限られております。
受付パソコンを独占しての長時間データ修正はご遠慮ください。
学会場ではレイアウト修正のみとし、データ修正等は事前に済ませてから学会場へお越しください。
- (6) プログラム委員会での評価が高い演題を高得点演題とし、優秀演題賞候補演題として採用します。
優秀演題賞候補演題の講演時間は 8 分、討論時間は 4 分です。時間厳守をお願いいたします。優秀演題賞は学術集会会期中に決定され、総会で賞状と副賞を授与します。
- (7) 一般演題の講演時間は 6 分、討論時間は 2 分です。時間厳守をお願いいたします。

2. USB メモリ、または CD-R (RW 不可) をお持ち込みの方への注意事項

- (1) ソフトは、以下のものをご使用ください。
Windows 版 PowerPoint 2007/2010/2013 (Win7)
※Macintosh をご使用の方は、PC をお持ち込みください。
※iPad 等タブレット PC は使用できません。
※動画ファイルをご使用の方は、PC をお持ち込みください。
- (2) フォントは OS 標準のもののみご使用ください。
- (3) 会場スピーカーに音声は流せません。
- (4) 画面の解像度は、XGA (1024×768) をお願いいたします。
- (5) CD-R (RW 不可) への書き込みは、ISO 9660 方式をお使いください。
※パケット方式ですと、会場 PC で読み込めない恐れがあります。

3. ノート PC をお持ち込みの方への注意事項

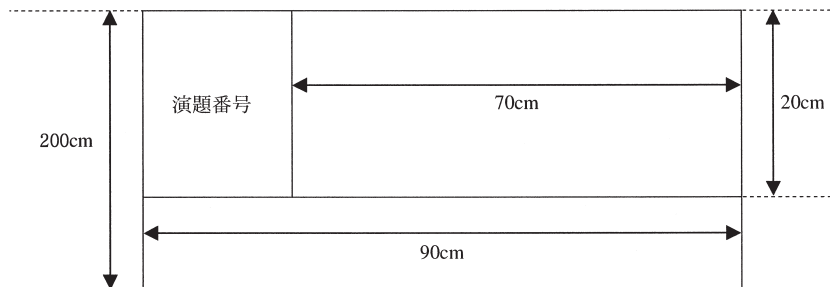
- (1) バックアップとして、必ずメディアもご持参ください。
- (2) 会場スピーカーに音声は流せません。
- (3) 画面の解像度は、XGA (1024×768) をお願いいたします。
- (4) PC 受付の液晶モニターに接続し、映像の出力チェックを行ってください。
※PC の機種や OS によって、出力設定方法が異なります。
- (5) プロジェクターとの接続ケーブル端子は、Dsub15 ピンです。
PC によっては専用のコネクタが必要になりますので、必ずお持ちください。
※特に VAIO、MacBook 等小型 PC は、別途付属コネクタが必要な場合がありますので、くれぐれもご注意ください。
- (6) スクリーンセーバー、省電力設定は事前に解除ください。

(7) コンセント用電源アダプタを必ずご持参ください。

※内蔵バッテリー駆動ですと、ご発表中に映像が切れる恐れがあります。

■ポスター発表に際してのお願い（10月15日（土）一般演題のみ）

1. ポスターはプログラムに掲載されている演題番号と同じパネルに掲示してください。
2. パネルの有効部分は、縦200cm×横90cmです。演題名、所属、演者名は縦20cm×横70cmの枠内におさめてください（図参照）。演題番号は事務局で用意いたします。パネルへの掲示固定には会場に用意した画鋏をご使用ください。



3. 1演題の発表時間は4分、質疑応答時間は4分です。セッション開始時間に演者はパネル付近に待機し、セッション時間内の進行は座長の指示に従ってください。
4. ポスター演者であることを示すためにリボンを用意します。必ず着用ください。
5. ポスター掲示・撤去時間は以下の通りです。（10月15日（土）のみ）
 掲示時間：13：00～14：00
 閲覧時間：14：00～15：50
 発表時間：16：00～17：45
 撤去時間：17：45～18：00
 ※時間内に撤去されないポスターは処分します。処分ご希望の方も必ずポスターをパネルから外し、付近の床にまとめておいてください。
6. セッションごとに若手優秀演題賞を選出し、10月15日（土）18：10からの情報交換会で表彰いたします。

演題発表時の利益相反状態開示方法について

学術集会における演題発表時の利益相反状態開示方法は以下の通りとします。

1. 開示しなくてはならない筆頭演者

臨床研究に関するすべての発表において、利益相反状態の有無にかかわらず開示しなくてはなりません。

2. 口演発表における開示方法

演題名・演者名・所属のスライドの次のスライド（第2スライド）に、以下に示すひな形に準じたスライドを呈示した上で、利益相反状態の有無を述べてください。演題名・演者名・所属のスライドがない場合は、このスライドが第1スライドとなります。

<利益相反状態にある場合のひな形>

第〇〇〇回関東連合産科婦人科学会総会・学術集会
利益相反状態の開示

筆頭演者氏名： 〇〇 〇〇
所 属： △△△△産婦人科

私の今回の演題に関連して、開示すべき利益相反状態は以下のとおりです。

役員・顧問職/寄付講座所属 〇〇製薬株式会社
講演料など □□製薬株式会社
研究費/奨学寄付金 株式会社××ファーマ

3. ポスター発表における開示方法

口演発表に準じます。利益相反状態の有無に応じて上記のひな形に準じたものを印刷し、発表ポスターとともに掲示してください。

<利益相反状態にない場合のひな形>

第〇〇〇回関東連合産科婦人科学会総会・学術集会
利益相反状態の開示

筆頭演者氏名： 〇〇 〇〇
所 属： △△△△産婦人科

私の今回の演題に関連して、開示すべき利益相反状態はありません。

※上記のひな形（PowerPoint 97-2003 プレゼンテーション）は学術集会ホームページからダウンロードできます。

※開示する利益相反状態は会誌2号・3号（抄録号）に掲載される抄録（もしくは講演要旨）提出前1年間のものとします。

※利益相反状態の有無の基準は本学会の「利益相反に関する指針」に則り、以下の通りです。

- 1) 企業や営利を目的とした団体の役員、顧問職、寄付講座に所属する者については、1つの企業または団体からの報酬額が年間100万円以上。
- 2) 研究に関連した企業の株の保有については、1つの企業について1年間の株による利益（配当、売却益の総和）が100万円以上、または当該企業の全株式の5%以上。
- 3) 研究に関連した企業、団体からの特許権使用料については、1つの特許権使用料収入が年間100万円以上。
- 4) 研究に関連した企業、団体から、会議の出席（発表）に対し、研究者を拘束した時間・労力に対して支払われた日当（講演料など）については、1つの企業または団体からの年間の日当が合計50万円以上。
- 5) 研究に関連した企業、団体からパンフレットなどの執筆に対して支払われた原稿料については、1つの企業または団体からの年間の原稿料が合計50万円以上。
- 6) 研究に関連した企業、団体から提供された研究費については、1つの臨床研究に対して支払われた総額が年間200万円以上。奨学寄付金（奨励寄付金）については、1つの企業または団体から1名の研究代表者に支払われた総額が年間200万円以上。
- 7) その他の報酬（研究とは直接無関係な旅行、贈答品など）については、1つの企業または団体から受けた報酬が年間5万円以上。

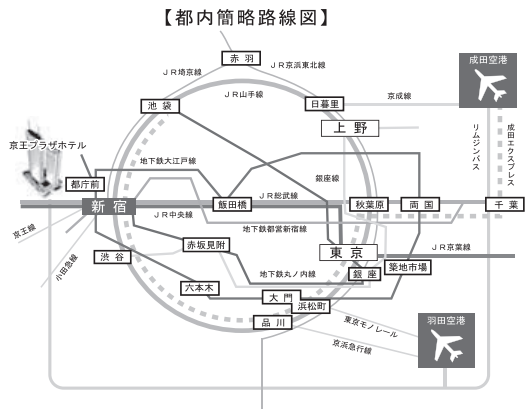
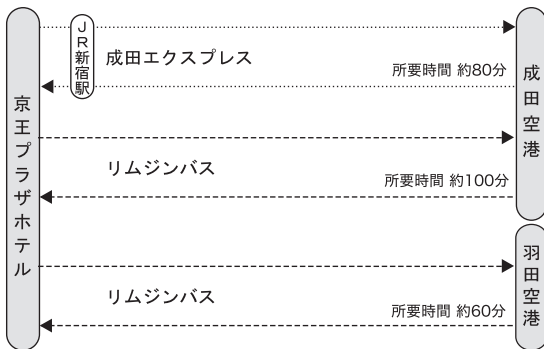
会場周辺図



京王プラザホテル

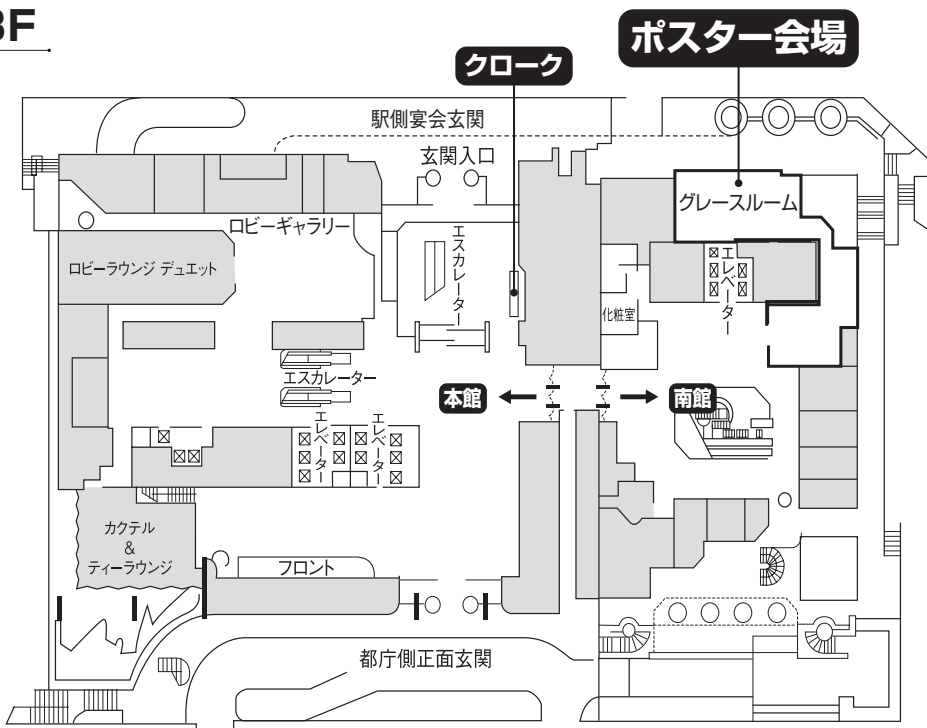
〒160-8330 新宿区西新宿2-2-1 TEL. 03-3344-0111(大代表)

- **新宿駅西口より徒歩**
約5分（JR・京王線・小田急線・地下鉄）
新宿駅西口より都庁方面への連絡地下道をまっすぐ5分ほどお進みください。地下道を出てすぐ左側にホテルがございます。
- **都営大江戸線都庁前駅より徒歩**
地下道B1出口よりすぐ
改札を出てJR新宿駅方面に進み、B1出口階段を上がってすぐ右側にホテルがございます。
- **リムジンバス** 成田空港、羽田空港との直通リムジンバスがございます。

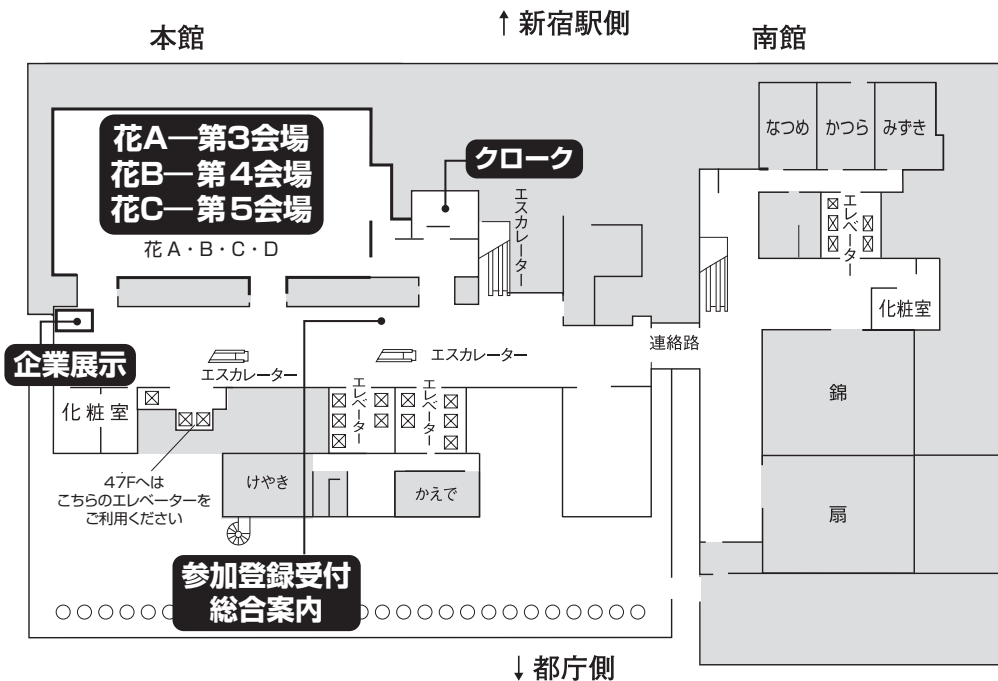


会場案内図

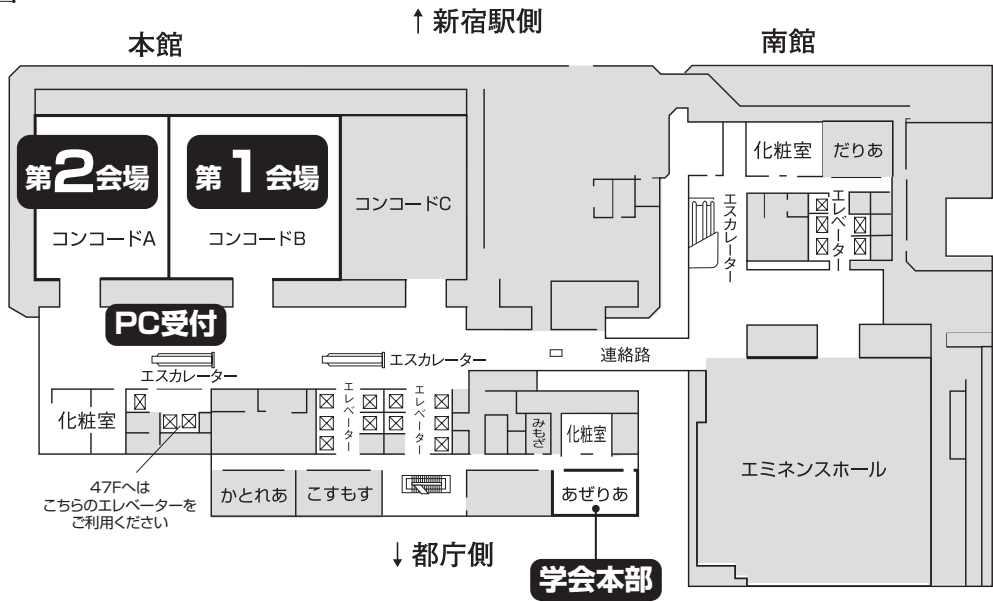
3F



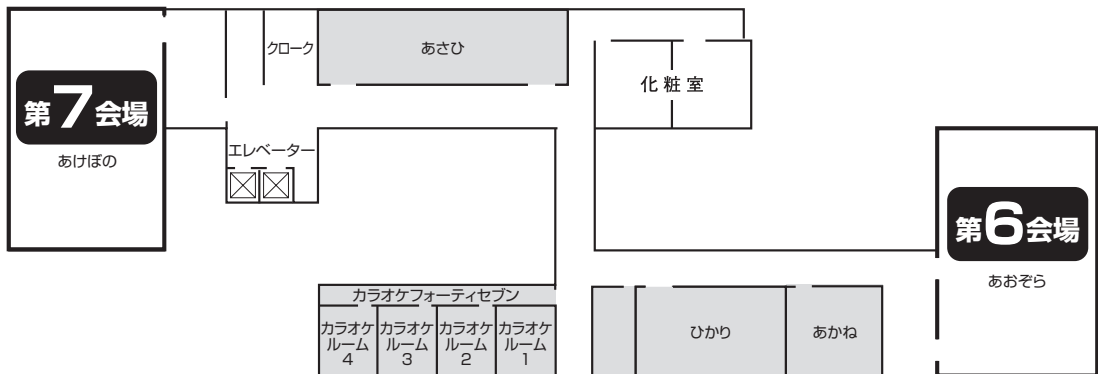
4F



5F



47F



日本専門医機構の認定講習一覧

日本専門医機構が認めるプログラムは、下記の通りです。

各講演・講習会は、予約制ではありませんので、当日、直接会場へお越しください。参加受付はすべてe医学会カードにて、講習開始の10分前から行います。また、開演時刻から10分以上遅れて会場入口に到着された場合、聴講は可能ですが、機構専門医単位付与はされませんので、予めご了承ください。

なお、同時間帯の講習を重複して受付された場合、いずれか1つの単位しか受講したことになりませんので、ご注意ください。

専門医共通講習 (必修・感染対策講習会)	ランチョンセミナー1【手術部位感染対策を学ぼう！】 「北里大学外科が行ってきたSSI予防Practice～KAIZENのヒストリー～」 「形成外科で行う臍部の閉鎖方法～感染予防を意識した創閉鎖～」 10月15日(土)12:00～13:00 第1会場(5階コンコードB)
専門医共通講習 (必修・医療安全講習会)	母体保護法指定医師研修会 1) 医療安全「医療安全 母体急変時の初期対応」 10月15日(土)14:20～15:20 第1,2会場(5階コンコードB, A)
専門医共通講習 (必修・医療倫理講習会)	母体保護法指定医師研修会 2) 医療倫理「誕生をめぐる医療倫理」 10月15日(土)15:40～16:40 第1,2会場(5階コンコードB, A)
専門医共通講習 (指導医講習会)	指導医講習会 「Faculty Development/指導医講習会のあり方とプロフェッショナリズムの評価」 10月16日(日)8:00～9:15 第1会場(5階コンコードB)
産婦人科領域講習	特別講演1【産科麻酔のコツ】 「産科麻酔のコツ～硬膜外鎮痛法による分娩管理～」 「安全な産科麻酔のためのコツ」 10月16日(日)10:50～11:50 第1会場(5階コンコードB)
産婦人科領域講習	ランチョンセミナー2 「遺伝性卵巣癌のUp to date」 10月16日(日)12:00～13:00 第1会場(5階コンコードB)
産婦人科領域講習	ランチョンセミナー3 「子宮頸癌の予防・治療～ワクチン問題から新しい治療法まで～」 10月16日(日)12:00～13:00 第2会場(5階コンコードA)
産婦人科領域講習	ランチョンセミナー4 「周産期医療—中枢神経保護作用の最新の知見—」 10月16日(日)12:00～13:00 第3会場(4階花A)
産婦人科領域講習	ランチョンセミナー5 「子宮腺筋症の治療～現況と展望～」 10月16日(日)12:00～13:00 第4会場(4階花B)
産婦人科領域講習	ランチョンセミナー6 「卵巣癌死亡数の減少を目指して 今、我々にできること～予防・手術療法・薬物療法～」 10月16日(日)12:00～13:00 第5会場(4階花C)
産婦人科領域講習	ランチョンセミナー7 「UAEの治療効果…合併症に対する対応を含めて…」 10月16日(日)12:00～13:00 第6会場(47階あおぞら)
産婦人科領域講習	ランチョンセミナー8 「妊孕性に配慮した卵巣チョコレート嚢胞の取り扱い」 10月16日(日)12:00～13:00 第7会場(47階あけぼの)

産婦人科領域講習	特別講演2【産婦人科手術の進歩～腺筋症手術, 子宮鏡下手術～】 「子宮腺筋症—最近の知見—」 「子宮鏡下手術の進歩」 10月16日(日) 14:50~15:50 第2会場(5階コンコードA)
産婦人科領域講習	特別講演3【婦人科癌に対する妊孕性温存治療】 「子宮体がん妊孕性温存治療における医療連携」 「婦人科癌に対する妊孕性温存療法—卵巣がん—」 「浸潤性子宮頸癌に対する広汎/準広汎子宮頸部摘出術の適応とその可否」 10月16日(日) 14:50~16:20 第1会場(5階コンコードB)

学会進行予定表

学会進行予定表 10月15日(土)

	第1会場 5階 コンコードB	第2会場 5階 コンコードA	第3会場 4階 花A
8:00			
9:00			
10:00			
11:00			9:00~12:40 産科急変シミュレーション講習 —第一部—
12:00	12:00~13:00 ランチョンセミナー 1 ☐		
13:00	共催: ジョンソン・エンド・ジョンソン(株)		
14:00			
15:00			
16:00	14:20~18:00 母体保護法指定医師研修会 ☐		14:00~17:40 産科急変シミュレーション講習 —第二部—
17:00			
18:00			
19:00			

☐日本専門医機構認定講習

京王プラザホテル

第4会場 4階 花B	第5会場 4階 花C	ポスター会場 3階 (南館) グレース																
			8:00															
			9:00															
			10:00															
	10:00~12:00 理事会		11:00															
			12:00															
12:55~13:00 開会式			13:00															
13:00~16:00 専攻医レクチャー 腫瘍 女性医学 周産期 生殖		13:00~14:00 ポスター掲示	14:00															
	14:30~16:00 プロジェクト "Plus One" 産婦人科セミナー —超音波ハンスオンセミナー—	14:00~15:50 ポスター閲覧	15:00															
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">若手ポスターセッション</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>卵巣癌 (P-01~P-08)</td> <td>妊娠合併症 (P-26~P-31)</td> <td>感染症・生殖医学 (P-50~P-56)</td> </tr> <tr> <td>良性卵巣腫瘍・その他 (P-09~P-13)</td> <td>母体合併症 (心臓)・その他 (P-32~P-37)</td> <td>産科出血 (P-57~P-63)</td> </tr> <tr> <td>子宮内膜症・子宮筋腫 (P-14~P-19)</td> <td>子宮腫瘍 (P-38~P-42)</td> <td>合併症妊娠 (P-64~P-70)</td> </tr> <tr> <td>異所性妊娠・絨毛性疾患 (P-20~P-25)</td> <td>悪性腫瘍・その他 (P-43~P-49)</td> <td>胎児 (P-71~P-77)</td> </tr> </tbody> </table>			若手ポスターセッション			卵巣癌 (P-01~P-08)	妊娠合併症 (P-26~P-31)	感染症・生殖医学 (P-50~P-56)	良性卵巣腫瘍・その他 (P-09~P-13)	母体合併症 (心臓)・その他 (P-32~P-37)	産科出血 (P-57~P-63)	子宮内膜症・子宮筋腫 (P-14~P-19)	子宮腫瘍 (P-38~P-42)	合併症妊娠 (P-64~P-70)	異所性妊娠・絨毛性疾患 (P-20~P-25)	悪性腫瘍・その他 (P-43~P-49)	胎児 (P-71~P-77)	16:00
若手ポスターセッション																		
卵巣癌 (P-01~P-08)	妊娠合併症 (P-26~P-31)	感染症・生殖医学 (P-50~P-56)																
良性卵巣腫瘍・その他 (P-09~P-13)	母体合併症 (心臓)・その他 (P-32~P-37)	産科出血 (P-57~P-63)																
子宮内膜症・子宮筋腫 (P-14~P-19)	子宮腫瘍 (P-38~P-42)	合併症妊娠 (P-64~P-70)																
異所性妊娠・絨毛性疾患 (P-20~P-25)	悪性腫瘍・その他 (P-43~P-49)	胎児 (P-71~P-77)																
		16:00~17:45 若手ポスターセッション	17:00															
		17:45~18:00 ポスター撤去	18:00															
	18:10~19:40 情報交換会 若手優秀演題表彰式		19:00															

学会進行予定表 10月16日(日)

	第1会場 5階 コンコードB	第2会場 5階 コンコードA	第3会場 4階 花A
8:00	8:00~9:15 日本産科婦人科学会指導医講習会(モーニングセミナー) ㊦ 「専門医研修:指導医とそのFaculty Development (FD)の重要性について」 演者:和泉俊一郎	8:00~9:15 <中継>	
9:00	「Faculty Development/指導医講習会のあり方とプロフェッショナルリズムの評価」 演者:錦織 宏		
10:00	9:30~10:18 優秀演題賞候補(婦人科) (O-01~O-04)	9:30~10:30 優秀演題賞候補(産科) (O-05~O-09)	9:30~10:26 周産期I (O-10~O-16)
11:00	10:50~11:50 特別講演1 ㊦ 「産科麻酔のコツ~硬膜外鎮痛法による分娩管理」 演者:天野 完 「安全な産科麻酔のためのコツ」 演者:奥富俊之		10:30~11:26 周産期II (O-17~O-23)
12:00	12:00~13:00 ランチョンセミナー2 ㊦ 共催:アストラゼネカ(株)	12:00~13:00 ランチョンセミナー3 ㊦ 共催:中外製薬(株)	12:00~13:00 ランチョンセミナー4 ㊦ 共催:東亜薬品工業(株)
14:00	13:10~14:30 総会・優秀演題表彰式		
15:00	14:50~16:20 特別講演3 ㊦ 「子宮体がん妊孕性温存治療における医療連携」 演者:牛嶋公生 「婦人科癌に対する妊孕性温存療法—卵巣がん—」 演者:佐藤豊実	14:50~15:50 特別講演2 ㊦ 「子宮腺筋症—最近の知見—」 演者:西田正人 「子宮鏡下手術の進歩」 演者:林 保良	14:40~15:28 周産期III (O-24~O-29)
16:00	「浸潤性子宮頸癌に対する広汎/準広汎子宮頸部摘出術の適応とその可否」 演者:川名 敬		15:30~16:10 周産期IV (O-30~O-34)
	16:20~ 閉会式		
17:00			
18:00			
19:00			

㊦日本専門医機構認定講習

京王プラザホテル

第4会場 4階 花B	第5会場 4階 花C	第6会場 47階 あおぞら	第7会場 47階 あけぼの	
				8:00
				9:00
9:30~10:10 子宮腫瘍 (0-35~0-39)	9:30~10:10 良性腫瘍 (0-50~0-54)			10:00
10:15~10:55 卵巣癌 (0-40~0-44)	10:15~10:55 感染 (0-55~0-59)			
11:00~11:40 緩和・その他 (0-45~0-49)	11:00~11:32 異所性妊娠・生殖医学 (0-60~0-63)			11:00
12:00~13:00 ランチョンセミナー 5 ☐ 共催：バイエル薬品(株)	12:00~13:00 ランチョンセミナー 6 ☐ 共催：科研製薬(株)	12:00~13:00 ランチョンセミナー 7 ☐ 共催：日本化薬(株)	12:00~13:00 ランチョンセミナー 8 ☐ 共催：持田製薬(株)	12:00
				13:00
				14:00
				15:00
				16:00
				17:00
				18:00
				17:00

学術集会プログラム

10月15日（土）第1日

母体保護法指定医師研修会

10月15日（土） 14：20～18：00 第1・第2会場「5階 コンコードB・A」

座長：慈誠会マタニティーホスピタル 田島 敏久

【医療安全】

「医療安全 母体急変時の初期対応」

演者：北里大学医学部新世紀医療開発センター周生期麻酔・蘇生学/

北里大学病院周産母子成育医療センター産科麻酔部門 加藤 里絵

【医療倫理】

「誕生をめぐる医療倫理」

演者：北里大学医学部医学教育研究開発センター 齋藤有紀子

【母体保護法】

「母体保護法の趣旨と適切な運用について」

演者：神奈川県医師会母体保護委員会/小田原市立病院 平吹 知雄

産科急変シミュレーション講習-第一部-

10月15日（土） 9：00～12：40 第3会場「4階 花A」

産科急変シミュレーション講習-第二部-

10月15日（土） 14：00～17：40 第3会場「4階 花A」

専攻医レクチャー

10月15日（土） 13：00～16：00 第4会場「4階 花B」

【腫瘍】

「婦人科遺伝性腫瘍の实地臨床」

座長：筑波大学 佐藤 豊実

演者：慶應義塾大学 平沢 晃

【女性医学】

「HRTに関する最近の知見」

座長：東京歯科大学市川総合病院 高松 潔

演者：東京医科歯科大学 尾林 聰

【周産期】

「胎児治療時代における一絨毛膜双胎の診断と管理について」

座長：聖隷浜松病院 村越 毅

演者：東邦大学医療センター大森病院 中田 雅彦

【生殖】

「無精子症の治療～精子細胞を用いた顕微授精～」

座長：東京大学 大須賀 穰

演者：セントマザー産婦人科医院 田中 温

プロジェクト “Plus One” 産婦人科セミナー - 超音波ハンズオンセミナー -

10月15日（土） 14：30～16：00 第5会場「4階 花C」

ランチョンセミナー 1

10月15日（土） 12：00～13：00 第1会場「5階 コンコードB」

【手術部位感染対策を学ぼう！】

座長：東海大学 三上 幹男

「北里大学外科が行ってきた SSI 予防 Practice～KAIZEN のストーリー～」

演者：北里大学医学部外科 中村 隆俊

「形成外科で行う臍部の閉鎖方法～感染予防を意識した創閉鎖～」

演者：神奈川県立こども医療センター形成外科 安村 和則

(共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社)

10月16日(日)第2日

日本産科婦人科学会指導医講習会(モーニングセミナー)

10月16日(日) 8:00~9:15 第1会場「5階 コンコードB」

座長:東海大学 和泉俊一郎

「専門医研修:指導医とその Faculty Development (FD) の重要性について」

演者:東海大学, 日本医学教育学会 和泉俊一郎

「Faculty Development/指導医講習会のあり方とプロフェッショナリズムの評価」

演者:京都大学大学院医学研究科医学教育推進センター 錦織 宏

特別講演 1

10月16日(日) 10:50~11:50 第1会場「5階 コンコードB」

【産科麻酔のコツ】

座長:順天堂大学 竹田 省

「産科麻酔のコツ~硬膜外鎮痛法による分娩管理」

演者:医療法人社団湘洋会産婦人科吉田クリニック 天野 完

「安全な産科麻酔のためのコツ」

演者:北里大学病院周産母子成育医療センター産科麻酔部門 奥富 俊之

特別講演 2

10月16日(日) 14:50~15:50 第2会場「5階 コンコードA」

【産婦人科手術の進歩~腺筋症手術, 子宮鏡下手術~】

座長:Natural ART Clinic 日本橋 長田 尚夫

「子宮腺筋症—最近の知見—」

演者:国立病院機構霞ヶ浦医療センター 西田 正人

「子宮鏡下手術の進歩」

演者:川崎市立川崎病院 林 保良

特別講演 3

10月16日(日) 14:50~16:20 第1会場「5階 コンコードB」

【婦人科癌に対する妊孕性温存治療】

座長:東京都立墨東病院 笠松 高弘

「子宮体がん妊孕性温存治療における医療連携」

演者:久留米大学 牛嶋 公生

「婦人科癌に対する妊孕性温存療法—卵巣がん—」

演者:筑波大学 佐藤 豊実

「浸潤性子宮頸癌に対する広汎/準広汎子宮頸部摘出術の適応とその可否」

演者:日本大学 川名 敬

ランチョンセミナー 2

10月16日(日) 12:00~13:00 第1会場「5階 コンコードB」
 「遺伝性卵巣癌の Up to date」

座長：慶應義塾大学 青木 大輔
 演者：新潟大学 関根 正幸
 (共催：アストラゼネカ株式会社)

ランチョンセミナー 3

10月16日(日) 12:00~13:00 第2会場「5階 コンコードA」
 「子宮頸癌の予防・治療～ワクチン問題から新しい治療法まで～」

座長：北里大学 恩田 貴志
 演者：日本大学 川名 敬
 (共催：中外製薬株式会社)

ランチョンセミナー 4

10月16日(日) 12:00~13:00 第3会場「4階 花A」
 「周産期医療—中枢神経保護作用の最新の知見—」

座長：北里大学 海野 信也
 演者：宮崎大学 鮫島 浩
 (共催：東亜薬品工業株式会社)

ランチョンセミナー 5

10月16日(日) 12:00~13:00 第4会場「4階 花B」
 「子宮腺筋症の治療～現況と展望～」

座長：聖路加国際病院 百枝 幹雄
 演者：東京大学 廣田 泰
 (共催：バイエル薬品株式会社)

ランチョンセミナー 6

10月16日(日) 12:00~13:00 第5会場「4階 花C」
 「卵巣癌死亡数の減少を目指して 今、我々にできること～予防・手術療法・薬物療法」

座長：武蔵野赤十字病院 梅澤 聡
 演者：獨協医科大学越谷病院 高倉 聡
 (共催：科研製薬株式会社)

ランチョンセミナー7

10月16日(日) 12:00~13:00 第6会場「47階 あおぞら」

「UAEの治療効果・・・合併症に対する対応を含めて・・・」

座長：順天堂大学 竹田 省

演者：大阪大学 澤田健二郎

(共催：日本化薬株式会社)

ランチョンセミナー8

10月16日(日) 12:00~13:00 第7会場「47階 あけぼの」

「妊孕性に配慮した卵巣チョコレート嚢胞の取り扱い」

座長：北里大学 川内 博人

演者：東海大学 鈴木 隆弘

(共催：持田製薬株式会社)

若手ポスターセッション

ポスター会場 (3階 (南館) グレース)

10月15日(土) 若手ポスターセッション

分類	座長	時間	演題番号	演題名	演者名	所属機関
卵巣癌	(神奈川県立がんセンター) 加藤 久盛	16:00 ~ 17:04	P-01	卵巣甲状腺腫内に発生した甲状腺濾胞癌の1例	渡邊 佳那	山梨県立中央病院
			P-02	放射線治療で長期無病期間を得た再発卵巣癌の1例	成見 莉紗	自治医科大学
			P-03	孤発性小脳転移を認めた卵巣漿液性腺癌の一例	中瀬 香織	東部地域病院
			P-04	原発巣の診断に苦慮した転移性卵巣腫瘍の1例	遅野井 彩	JAとりで総合医療センター
			P-05	腎臓癌転移性卵巣癌の一例	飯野 彩奈	桐生厚生総合病院
			P-06	粘漿液性部分と明細胞部分が共存した卵巣境界悪性腫瘍の一例	稲葉 洋文	東京大学
			P-07	臨床進行期 IIIc 期で発見された卵巣漿液性境界悪性腫瘍の一例	春成 淳平	千葉大学
			P-08	卵巣粘液性腫瘍の診断における術前因子の検討	酒寄 詩織	東部地域病院
良性卵巣腫瘍・その他	(東京慈恵会医科大学) 山田 恭輔	16:00 ~ 16:40	P-09	卵巣直腸瘻孔を認めた右卵巣成熟嚢胞性奇形腫の1例	馬場 七織	成田赤十字病院
			P-10	抗NMDA受容体脳炎治療1年後に卵巣奇形腫が認められた一例	瀬尾百合子	亀田総合病院
			P-11	小開腹による内容吸引に腹腔鏡下癒着剥離術を併用した巨大卵巣嚢腫の一例	安部真希子	千葉大学
			P-12	子宮頸部に発生した Aggressive Angiomyxoma の1例	鈴木 陽介	亀田総合病院
			P-13	捺印細胞診で肉腫を疑われた子宮 atypical leiomyoma の一例	山中 弘之	川崎市立多摩病院
子宮内膜症・子宮筋腫	(山梨大学) 平田 修司	16:00 ~ 16:48	P-14	稀少部位内膜症の2症例	林田 弘美	千葉労災病院
			P-15	臍部子宮内膜症の2例	林 伊緒	東海大学
			P-16	悪性疾患を疑い緊急手術を施行した卵巣子宮内膜症性嚢胞・子宮腺筋症破裂の1例	Daejoon Yoon	東京女子医科大学
			P-17	抗凝固療法中に腹腔内及び卵巣内に反復性出血を来した思春期女性の一例	須藤 麻実	筑波大学
			P-18	診断に苦慮した嚢胞変性子宮筋腫の一例	石川 玲奈	横浜南共済病院
			P-19	妊娠初期の人工妊娠中絶後に子宮筋腫の壊死様変性から子宮穿孔および汎発性腹膜炎を来した一例	庄田 有里	日本医科大学

分類	座長	時間	演題番号	演題名	演者名	所属機関
異所性妊娠・絨毛性疾患	(帝京大学ちば総合医療センター) 梁善光	16:00 } 16:48	P-20	帝王切開癒痕部妊娠に癒痕楔状切除を施行した一例	三浦 愛	日本医科大学武蔵小杉病院
			P-21	当院で管理した帝王切開癒痕部妊娠の2例	津曲 綾子	茨城県立中央病院
			P-22	保存的加療により良好な経過を得た帝王切開癒痕部妊娠の3例	滑川悠利子	東京慈恵医大葛飾医療センター
			P-23	血中hCG値の経時的測定による着床部位不明妊娠の鑑別診断	木村 友沢	筑波大学
			P-24	急性肝障害、ショック状態を来し、破裂に至った副角妊娠の一例	緒方 佑莉	国立国際医療研究センター病院
			P-25	子宮内外同時妊娠と術前診断した部分胎状奇胎と卵管腫瘍の一例	伴 政明	さいたま赤十字病院
妊娠合併症	石本 人士 (東海大学)	16:00 } 16:48	P-26	母体腹腔内出血を示したビタミンK欠乏症合併重症妊娠悪阻	橋本 真美	自治医科大学
			P-27	妊娠18週に原因不明の急性腹痛を呈し卵管捻転の診断に至った一例	長嶋 亜巳	藤沢市民病院
			P-28	子宮頸部円錐切除後妊娠で深部頸管裂傷となり羊水塞栓症を来した1例	上田めぐみ	浜松医療センター
			P-29	子宮頸部円錐切除術後の頸管短縮に対し経腹的子宮頸管縫縮術を施行した1例	福井 志保	帝京大学
			P-30	交通外傷による胎盤断裂で子宮内胎児死亡を来した1例	三宅 優美	小田原市立病院
			P-31	RPLSを伴った子癇発作後にRCVSを合併した一例	野田 清香	杏林大学
母体合併症(心臓)・その他	板倉 敦夫 (順天堂大学)	16:00 } 16:48	P-32	先天性肺動脈欠損症合併妊娠の1症例	有谷 星七	日本大学
			P-33	妊娠後期発症の高度僧帽弁狭窄症に対し経皮経静脈的僧帽弁交連切開術(PTMC)が有効であった一例	大岩 一平	東海大学
			P-34	妊娠30週に緊急僧帽弁置換術を施行した感染性心内膜炎の1例	中村健太郎	聖マリアンナ医科大学
			P-35	子癇発作後に発症した周産期心筋症の1例	古江 明子	北里大学
			P-36	分娩後に胎児心拍数陣痛図で母体音聴取が疑われた2例	坂田 明子	葛飾赤十字産院
			P-37	新生児子後因子としての臍帯動脈血液ガス乳酸値の検討	深津 優子	済生会川口総合病院

分類	座長	時間	演題 番号	演 題 名	演 者 名	所 属 機 関
子宮腫瘍	(自治医科大学さいたま医療センター) 今野 良	17:04)) 17:44	P-38	帝王切開術の子宮切開創から発生したと考えられる体癌の一例	齊藤 実穂	順天堂大学
			P-39	子宮内膜間質肉腫との鑑別を要した子宮体部脱分化癌の1例	石原 彩子	日本医科大学
			P-40	放射線療法で初回治療が行われた子宮体癌IB期の局所再発に対し、Salvage hysterectomy が可能であった一例	塚田 貴史	国立がんセンター研究所
			P-41	パクリタキセル、シスプラチン療法にペバシズマブを併用した再発子宮頸部腺癌の一例	施 恵子	筑波大学
			P-42	待機的治療を行った子宮頸癌合併妊娠の2例	富岡 紀子	杏林大学
悪性腫瘍・その他	塩沢 (信州大学) 丹里	16:40)) 17:36	P-43	子宮頸癌に続発した悪性リンパ腫の一例	小林奈津子	横浜労災病院
			P-44	子宮原発悪性リンパ腫5例の臨床学的検討	百瀬 美咲	東海大学
			P-45	パゾパニブにより長期間腹水をコントロールできた子宮平滑筋肉腫の一例	品川真奈花	信州大学
			P-46	パゾパニブ塩酸塩投与により延命が得られた子宮平滑筋肉腫の一例	鈴木 綾乃	獨協医科大学
			P-47	術前にて卵巣癌が疑われ最終診断で子宮原発低悪性度子宮内膜間質肉腫の卵巣転移と診断された一例	森 祐介	東京慈恵会医科大学第三病院
			P-48	卵巣腫瘍と鑑別を要した骨盤内脂肪肉腫の1例	秋山 由佳	町田市民病院
			P-49	子宮全摘後の腔に発生し放射線治療が有効であった中腎性腺癌の1例	水野 有里	浜松医科大学
感染症・生殖医学	(横浜市立大学医学部附属市民総合医療センター) 榊原 秀也	16:48)) 17:44	P-50	腹式広汎子宮頸部摘出術 (ART) 後、腹腔鏡下採卵を施行し妊娠した1例	草本 朱里	東京大学
			P-51	不妊治療中妊娠初期に急性肝機能障害を来した一例	片山 恵里	千葉大学
			P-52	流産後に発症したA群連鎖球菌による急性汎発性腹膜炎の1例	志村 隆行	北信総合病院
			P-53	急性腹症を呈した淋菌性腹膜炎に対して腹腔鏡下膿瘍ドレナージ術を施行した一例	倉持美佐子	関東労災病院
			P-54	ガーゼ枕を用いた減張縫合が有効であった腹壁全層離開の一例	伊熊慎一郎	順天堂大学
			P-55	原発不明癌の疑いで試験開腹術を施行した結核性腹膜炎の1例	山本 敬介	千葉大学
			P-56	当院における婦人科疾患に合併した深部静脈血栓症/肺塞栓症の検討	吉村 拓馬	慶應義塾大学

分類	座長	時間	演題番号	演題名	演者名	所属機関
産科出血	(埼玉医科大学総合医療センター) 関博之	16:48 (17:44	P-57	経膈分娩後の子宮仮性動脈瘤の一例	北島麻衣子	横浜労災病院
			P-58	帝王切開術後7日目に下腹壁動脈の活動性出血により腹直筋血腫を来し、経皮的動脈塞栓術で止血を得た一例	西出 麻美	群馬大学
			P-59	子宮動脈塞栓術を2回施行するも止血に至らず子宮摘出に至った1例	三倉 麻子	日本医科大学
			P-60	救命に子宮摘出術を要した産後出血の二例	辻 満	国保松戸市立病院
			P-61	IVR 施行後底部横切開法により児を娩出後、子宮全摘を施行した前置癒着胎盤の一例	小川 淳	日本医科大学武蔵小杉病院
			P-62	吸引分娩後の出血に対し右内陰部動脈塞栓術により救命した一例	庄司果野子	日本大学
			P-63	輸血関連循環過負荷 (transfusion associated circulatory overload, TACO) を来した常位胎盤早期剥離症例	篠原 佳子	千葉大学

分類	座長	時間	演題番号	演題名	演者名	所属機関
合併症妊娠	松原茂樹 (自治医科大学)	16:48 ~ 17:44	P-64	妊娠中に重症膿胸を発症し、肺炎の先行が疑われた1例	島本あずさ	浜松医科大学
			P-65	妊娠中に腎生検を施行した2症例	水野 祥	日本赤十字社医療センター
			P-66	妊娠中抗凝固療法を行ったパッド・キアリ症候群合併妊娠の1例2妊娠	内山 夏紀	信州大学
			P-67	サラセミア合併妊娠の2例	川井まりえ	防衛医科大学校
			P-68	妊娠中に診断されたCushing症候群合併妊娠の1例	宇都宮真理子	武蔵野赤十字病院
			P-69	妊娠中期に症状初発し診断された褐色細胞腫合併妊娠の1例	坂本千代織	獨協医科大学
			P-70	緊急帝王切開術後に診断した腎血管筋脂肪腫破裂の1例	國府 悦子	東京慈恵会医科大学 附属柏病院
胎児	金山尚裕 (浜松医科大学)	16:48 ~ 17:44	P-71	いずれも羊水過多を認めたものの、出生前診断できなかった先天性ネマリニンミオパチーの同胞例	渡辺麻紀子	水戸済生会総合病院
			P-72	胎児母体間輸血症候群により重症貧血を呈した1例	濱田 春	横浜労災病院
			P-73	胎児気道の画像評価が治療方針決定に有用であった先天性頸部リンパ管腫の1例	吉田 智昭	埼玉医科大学
			P-74	出生前に診断し異なる転帰となった、3例の胎児腹腔内嚢胞の比較	瀬山 理恵	順天堂大学浦安病院
			P-75	妊娠後期に急速に双胎間輸血症候群を発症した1例	栗田 裕治	日本医科大学武蔵小杉病院
			P-76	巨大絨毛膜下血栓が原因と考えられる胎児発育不全をきたした1例	工藤 裕実	さいたま市立病院
			P-77	臍帯相互巻絡を認めていたが妊娠30週まで妊娠を継続できた一絨毛膜一羊膜双胎の1例	鈴木 絢	横浜市立大学附属市民総合医療センター

優秀演題賞候補

第1会場 (5階 コンコードB)

10月16日(日) 優秀演題賞候補

分類	座長	時間	演題番号	演題名	演者名	所属機関
優秀演題賞候補(婦人科)	三上幹男 (自治医科大学) 藤原寛行 (東海大学)	9:30 10:18	O-01	当院で経験した子宮頸部神経内分泌腫瘍30症例の検討	佐伯 直彦	慶應義塾大学
			O-02	当院における子宮体癌血栓症例の検討	久 毅	がん研有明病院
			O-03	高齢者に対する化学療法の安全性と有効性に関する検討	青木美帆子	横浜市立大学
			O-04	当院における妊孕性温存療法の現状～腹腔鏡下卵巣摘出による卵巣組織凍結の試み～	吉岡 伸人	聖マリアンナ医科大学

第2会場（5階 コンコードA）

10月16日（日）優秀演題賞候補

分類	座長	時間	演題番号	演題名	演者名	所属機関
優秀演題賞候補（産科）	田中 守 （慶應義塾大学） 金井 誠 （信州大学）	9：30 ～ 10：30	O-05	妊娠初期甲状腺機能検査の有用性に関する検討	鷹野 夏子	埼玉医科大学病院
			O-06	妊娠高血圧症候群の発症率における生殖補助医療の影響—自然妊娠群との比較を通して—	前田 有香	聖路加国際病院
			O-07	播種性血管内凝固症候群を伴う産後出血に対する初回治療としての動脈塞栓術の有効性の検討	小畑聡一郎	横浜市立大学附属市民総合医療センター
			O-08	血小板数が5万/mm ³ 以下まで減少した28例の妊婦・褥婦の検討	有澤 正義	都立大塚病院
			O-09	周産期 TAE による早期合併症と次回妊娠予後の検討	吉村 嘉広	北里大学

一般演題口演

第3会場 (4階 花A)

10月16日(日) 一般演題口演

分類	座長	時間	演題番号	演題名	演者名	所属機関
周産期Ⅰ	(日本赤十字社医療センター) 宮内 彰人	9:30 } 10:26	O-10	血中エリスロポエチンが週数依存性に上昇し高値を呈した Gitelman 症候群合併妊娠～同一症例二分娩の経過～	松尾 若奈	神奈川県警友会けいゆう病院
			O-11	多発肺転移を来した胎児共存奇胎の1例	金野 潤	東京女子医科大学
			O-12	妊娠25週に発症した腸閉塞を、12週間保存的に管理し得た1例	中川 亮	国家公務員共済組合連合会立川病院
			O-13	妊娠後期に発症した低髄液圧症候群を伴った脳静脈洞血栓症の1例	村岡 由真	国立病院機構埼玉病院
			O-14	妊娠後期に右大腿骨頸部骨折に至った、両側妊娠性一過性大腿骨頭萎縮症の1例	松下 友美	昭和大大学藤が丘病院
			O-15	後屈嵌頓子宮が自然解除された、子宮底部筋腫合併妊娠の1例	荒井 智大	東京都立多摩総合医療センター
			O-16	免疫抑制薬内服妊婦の検討	青井 裕美	順天堂大学
周産期Ⅱ	(日本医科大学多摩永山病院) 関口 敦子	10:30 } 11:26	O-17	敗血症の新診断基準 (Sepsis-3) を用いて、早期治療介入し母体救命した劇症型 A 群溶血性連鎖球菌感染症の1例	小田嶋 俊	茅ヶ崎市立病院
			O-18	ABPC 耐性大腸菌感染により、分娩進行中に母体敗血症性ショックおよび重症新生児仮死を来した1例	月村英利子	東京大学
			O-19	妊娠高血圧腎症の分娩経過中に低ナトリウム血症により痙攣発作及び心不全を発症した1例	岡田あかね	昭和大大学
			O-20	成田国際空港からの産科救急受け入れ状況	金子 明夏	成田赤十字病院
			O-21	精神科と連携して対応した特定妊婦2症例の報告	鶴田 統子	甲府共立病院
			O-22	当院における10代出産症例の現状と今後の課題	石黒 共人	越谷市立病院
			O-23	アルブミンバニック値 2.0g/dL 以下を示した36例の妊婦の臨床	有澤 正義	都立大塚病院

分類	座長	時間	演題番号	演題名	演者名	所属機関
周産期Ⅲ	濱田洋実 (筑波大学)	14:40 15:28	O-24	Autopsy imaging により、出生前診断が困難であった気管狭窄・食道閉鎖が検出された1例	長谷川慶太	慶應義塾大学
			O-25	心拍動を認めた TRAP sequence(無心体双胎)の1例	板井 俊幸	神奈川県立こども医療センター
			O-26	胎児骨系統疾患の鑑別における 3D-CT 検査の有用性—異なる転帰を辿った3症例の検討—	北村 直也	東京慈恵会医科大学
			O-27	巨大胎盤血管腫により胎児水腫を認めた1例	松田 繁	日本赤十字社医療センター
			O-28	Alveolar Capillary Dysplasia の一例	木内 香織	獨協医科大学
			O-29	当院における 13 トリソミー児を妊娠した妊婦の妊娠高血圧症候群の特徴	寺尾美代子	長野県立こども病院
周産期Ⅳ	(聖マリアンナ医科大学) 長谷川潤一	15:30 16:10	O-30	指接着型オキシメーターによる陣痛発来以前の胎児組織酸素飽和度についての予備的検討	川合 健太	浜松医科大学
			O-31	軽度変動—過性徐脈の反復から臍帯脱出の診断に至った頭位前期破水の1例	餅井 規吉	山梨大学
			O-32	前置血管の走行確認に術中超音波検査が有用であった1例	尾崎 景子	日本医科大学多摩永山病院
			O-33	帝王切開術施行時に脊髄くも膜下硬膜外併用麻酔の効果発現が不十分だったため発見されたくも膜嚢胞の一例	柘 一哉	横浜市南部病院
			O-34	中期流産後の遺残癒着胎盤が疑われ、妊孕性希望により待機療法で寛解した1例	安達 知弘	東邦大学医療センター佐倉病院

第4会場 (4階 花B)

10月16日(日) 一般演題口演

分類	座長	時間	演題番号	演題名	演者名	所属機関
子宮腫瘍	進 仲幸 (慶應義塾大学)	9:30) 10:10	O-35	癌性腹膜炎で発症した子宮頸部 Adenoid cystic carcinoma の一例	宮下 昭太	諏訪赤十字病院
			O-36	若年で発症した子宮平滑筋肉腫の一例	萬来めぐみ	東邦大学医療センター大橋病院
			O-37	子宮頸部扁平上皮癌に対する同時化学放射線療法から10年後に発症した子宮体部明細胞腺癌の1例	田雑 有紀	北里大学
			O-38	婦人科領域に発生した G-CSF 産生腫瘍の一例	河西 貞智	東邦大学医療センター大森病院
			O-39	子宮体癌術後11年目に発症した膀胱転移にメドロキシプロゲステロン酢酸エステル(ヒスロンH)が著効した1例	山本かおり	長野赤十字病院
卵巣癌	横田 治重 (埼玉県立がんセンター)	10:15) 10:55	O-40	膣転移を契機に診断された卵巣癌 IV 期の一例	八木由里子	昭和大学
			O-41	閉経後に発症した卵黄嚢腫瘍の一例	森岡 将来	帝京大学ちば総合医療センター
			O-42	大網に Mullerianosis を合併した卵巣漿液粘性境界悪性腫瘍の一例	中島あかり	東京慈恵会医科大学
			O-43	境界悪性傍卵巣腫瘍に対し腹腔鏡下手術を施行した一例	野路 千智	東海大学八王子病院
			O-44	急速腫大卵巣腫瘍に対して CK7/20 の免疫組織化学染色により S 状結腸癌異時性卵巣転移と診断された1例	柿沼 薫	国際医療福祉大学病院
緩和・その他	藤村 正樹 (東京医科大学茨城医療センター)	11:00) 11:40	O-45	子宮摘出にて救命しえた侵入奇胎からの大量出血の1例	高橋 英幹	日本大学
			O-46	剖検で確定診断し得た、化学療法の副作用を契機に発症し急死した急性上腸間膜動脈閉塞症の1症例	梶田 賢司	日本大学
			O-47	当院不定愁訴外来における高齢者女性の特徴	吉岡 郁郎	長野県立木曽病院
			O-48	緩和ケアチーム専従医師が、産婦人科専門医である利点を検討する	羽成 恭子	小田原市立病院
			O-49	早期からの緩和ケア外来の開設報告と今後の展望	永田 亮	横浜市立大学附属市民総合医療センター

第5会場 (4階 花C)

10月16日(日) 一般演題口演

分類	座長	時間	演題番号	演題名	演者名	所属機関
良性腫瘍	(北里大学メデイカルセンター) 三木 明徳	9:30 } 10:10	O-50	皮様嚢腫合併妊娠に対し、バスタブ法を用いて全腹腔鏡下卵巣腫瘍摘出術で完遂し得た1例	吉泉 絵理	水戸赤十字病院
			O-51	子宮頸部巨大腫瘍を呈した帝王切開創部子宮内膜症の一例	岡崎 有香	県北医療センター高萩協同病院
			O-52	短期間で胸水貯留を認めた子宮筋腫によるpseudo-Meigs症候群：症例報告	矢田 大輔	富士市立中央病院
			O-53	肺塞栓症を発症し腎動脈下大動脈閉塞を併発した巨大子宮筋腫の一例	寺本 有里	東京医科歯科大学
			O-54	超音波カラードプラ法とHD live flow が診断に有用であった子宮動静脈奇形の1例	矢田昌太郎	順天堂大学静岡病院
感染	(国立国際医療研究センター病院) 矢野 哲	10:15 } 10:55	O-55	慢性関節リウマチ治療薬の副作用にて術後治癒遅延を来したと考えられた1症例	白石 眞貴	春日部市立医療センター
			O-56	子宮内膜細胞診を契機に急性腎障害を呈したA群β溶連菌感染症の一例	大塚 聡代	国保君津中央病院
			O-57	画像上婦人科悪性疾患との鑑別が困難であった子宮内避妊リング長期挿入後の1例	金 紅	聖マリアンナ医科大学
			O-58	外陰部下垂感を主訴に受診となった陰唇癒着症の一例	黒須 博之	武蔵野赤十字病院
			O-59	習慣的温水洗浄便座使用による頸管腔分泌物中細菌叢悪化の「出産の有無」による違い	荻野 満春	国立国際医療研究センター
異所性妊娠・生殖医学	(東京大学) 平田 哲也	11:00 } 11:32	O-60	子宮内黄体ホルモン放出システム(LNG-IUS)の当院における使用経験について	左 時江	公立昭和病院
			O-61	下垂体腺腫摘出術後の汎下垂体機能低下症に対し体外受精を実施して妊娠成立した一例	筑田 陽子	筑波大学
			O-62	異所性妊娠の診断が困難であった2症例と異所性妊娠を疑った卵巣出血の1症例	智多 昌哉	さいたま赤十字病院
			O-63	卵巣出血と鑑別を要した自然排卵周期での子宮内外同時妊娠の1例	関谷 文武	水戸赤十字病院